

是非取材にお越しく下さい！

「危機管理」の総合展示会 危機管理産業展(RISCON TOKYO)2024  
防災、BCP、セキュリティの最新情報が一堂に！

『危機管理』をテーマにした国内最大級の総合トレードショー「RISCON TOKYO 2024」は、「防災・減災」、「BCP・事業リスク対策」、「セキュリティ」の主要3分野を中心に、日常やビジネスに関わる様々な課題やリスクに対処するための製品・サービスが一堂に集結します。加えて、3分野を横断的にとらえた「危機管理 衛星測位・位置情報活用ソリューション」「危機管理ドローンソリューション」の2つの併催企画や、同時開催となる「テロ対策特殊装備展(SEECAT)」と併せて本展では様々な情報発信に取り組んでまいります。

2005年の初開催から20回目となる今回は、年頭に発生した能登半島地震をはじめ各地で頻発する地震・災害の影響で、特に「防災・減災」分野には大きな注目が集まっており、出展各社より、「最新技術やアイデアが詰まった」防災ソリューションが多数展示されます。また、主催者企画では「能登半島地震関連展示」「RISCON 防災カフェ(無料)」「避難所再現ゾーン」などの情報発信により防災力向上の必要性を周知します。

危機管理産業展 公式 Web サイト ⇒⇒⇒ <https://www.kikikanri.biz>

<開催のご案内および取材のお願い>

この度、株式会社東京ビッグサイトは、『危機管理』をテーマにした総合トレードショー「危機管理産業展(RISCON TOKYO) 2024」と国内唯一のテロ対策専門展示会「テロ対策特殊装備展(SEECAT) '24」を10月9日(水)から11日(金)の日程で東京ビッグサイトにて開催します。貴番組等にてお取り扱いいただきたくご案内します。開催当日の取材の申込、展示会に関するご質問などございましたら事務局までご連絡ください。

<開催概要>

会期	2024年10月9日(水)~11日(金) 10時~17時
会場	東京ビッグサイト 西1・2ホール・アトリウム・会議棟
主催	株式会社 東京ビッグサイト
特別協力	東京都
出展者数	333社488小間(共同出展者含む、9月27日現在)
来場者数	17,000名(予定。3日間開催)
入場料	入場無料(完全事前来場登録制)

\*公式サイトからの事前来場登録の際には、業種「報道・プレス」を選択してください。

<問い合わせ先> 危機管理産業展(RISCON TOKYO)事務局 生田・中尾・井上・廣瀬

電話: 03-3503-7641 FAX: 03-3503-7620 E-mail: [ofc@kikikanri.biz](mailto:ofc@kikikanri.biz)

## <2024年の見どころと注目ポイント>

RISCONには、危機管理の“いま”がわかる最新情報が一堂に集います。

年頭に発生した**能登半島地震**をはじめ、今後予想される南海トラフ地震など、各地で頻発する地震・災害の影響で「**防災・減災**」分野には大きな注目が集まっています。

その他、「BCP・事業リスク対策」「セキュリティ」も加えたこの主要3分野には喫緊の課題や旬なトピックをキーワードにした**特別テーマ**を設定しています。

出展者の展示に加えて、テーマと連動したセミナーや来場者参加型の主催者企画などを実施します。

### 【主要3分野】

#### 防災・減災

<特別テーマ>

災害に強いまちづくり  
防災備蓄品・避難所資機材  
防災DXソリューション

#### BCP・事業リスク対策

<特別テーマ>

緊急時の電気・水・エネルギー確保  
緊急時の通信確保・安否確認  
工場の労働災害対策

#### セキュリティ

<特別テーマ>

パブリックセーフティ  
サイバーセキュリティ  
セキュリティDX (ロボット・AI・デジタル活用)

### 【併催企画】

危機管理 衛星測位・位置情報活用ソリューション  
危機管理分野における衛星測位・位置情報技術や  
地理空間情報・デジタルマップ等の活用を提案

危機管理ドローンソリューション  
本格的な社会実装が加速  
搜索、輸送、点検、警備など 危機管理分野への活用を提案

## <展示内容>

### 主要3分野

#### ①防災・減災 ～あらゆる自然災害に対応するための備え～

■特別テーマ「**災害に強いまちづくり**」

出展内容： 公共施設の耐震／対災害強化提案、社会インフラの維持管理・老朽化対策 など

■特別テーマ「**防災備蓄品・避難所資機材**」

出展内容： 避難所用設備・機器・資機材、災害用トイレ、災害食、備蓄品 など

■特別テーマ「**防災DXソリューション**」

出展内容： 災害・情報発信システム・サービス・アプリ、VR・AIの学習教材 など

■地震・津波・火山対策

■気象災害対策

■地震火災・大規模火災対策

■救助・救急医療

■復旧・復興

■災害対策モビリティ

■アイデア防災製品・サービス

■その他防災・減災対策など

#### ②BCP・事業リスク対策 ～自治体・企業が今すぐ取り組むべきリスクを考える～

■特別テーマ「**緊急時の電気・水・エネルギー確保**」

出展内容： 停電対策・非常用電源、生活水の備蓄・確保、ガソリン・燃料の備蓄・確保など

■特別テーマ「**緊急時の通信確保・安否確認**」

出展内容：無線通信、衛星電話、衛星通信設備・サービス、安否確認システム など

■特別テーマ「**工場の労働災害対策**」

出展内容：個人用防護具・保安用品（PPE）、作業補助器具、スマート保安など

■BCP・BCM策定運用・見直し

■猛暑対策

■感染症対策

■サプライチェーンリスクマネジメント

■従業員ヘルスケア対策

■物流・輸送リスク対策

■人出不足対策

■環境リスク対策

■その他事業リスク対策など

③セキュリティ ～多発する凶悪犯罪・重大事故から人・建物・設備を守る～

■特別テーマ「**パブリックセーフティ**」

出展内容：監視・警戒システム、入退管理、警備サービス、緊急対応・装備品など

■特別テーマ「**サイバーセキュリティ**」

出展内容：ランサムウェア対策、不正アクセス／情報漏えい対策、セキュリティ診断など

■特別テーマ「**セキュリティ DX（ロボット・AI・デジタル活用）**」

出展内容：警備ロボット、AI 警備システム など

■監視・警戒システム／カメラ

■検知・検査・分析・映像解析

■入退室管理システム

■防犯装備

■その他セキュリティ対策 など

## 併催企画

危機管理産業展 2024 では併催企画として「危機管理衛星測位・位置情報活用ソリューション」「危機管理ドローンソリューション」を設置。主要 3 分野を横断した新たな危機管理ビジネスを提案します。

### <併催企画> **危機管理衛星測位・位置情報活用ソリューション**

測位衛星やインドアマッピング技術から得られる位置情報のデータ活用は、防災分野を筆頭に、ドローン等の無人機の運用、人流解析、インフラ点検、安全保障分野にまで広がり、大きな社会基盤となっています。本展では、衛星測位・位置情報を活用した様々なソリューションと新たなビジネス展開などの有益性を提案する出展者の情報発信ブースを設置いたします。

展示内容：■防災・減災分野への活用、事業リスク対策分野への活用

■関連機器・デバイス ■その他衛星測位・位置情報技術の活用 など

### <併催企画> **危機管理ドローンソリューション**

年頭に発生した能登半島地震では、被災状況把握や行方不明者捜索、救助物資の輸送で復旧・復興の一助を担いました。また河川や道路、橋やトンネルの点検など、あらゆる場面でドローンの社会実装は本格化しています。危機管理分野におけるさまざまなドローン活用を提案し、ドローン活用が期待される様々な業種の来場者との新しいビジネス交流の場を設定します。

出展内容：■防災分野におけるドローン活用

■事業リスク対策分野におけるドローン活用

■セキュリティ分野におけるドローン活用

■その他活用ソリューション など

## RISCON TOKYO 特別併催企画展

### ■ 「テロ対策特殊装備展(SEECAT)'24」

国内唯一の「テロ対策」に特化した来場者限定クローズドショー

会 期 2024年10月9日(水)～11日(金) 10時～17時  
会 場 東京ビッグサイト 西2ホール  
主 催 株式会社 東京ビッグサイト  
特別協力 東京都  
出展者数 114社 188小間(共同出展者含む、9月27日現在)  
入 場 料 入場無料(完全事前来場登録制、入場審査あり)

#### □特別テーマ□

重要インフラ向け「サイバー・フィジカル・セキュリティ」

#### 《テーマ展示》

ロボット/ドローン活用・対策、CBRNEテロ対策、港湾警戒・水際対策、個人装備品及び開発技術、デュアルユース先進技術、シェルター、要人警護・身辺警護、ソフトターゲットテロ対策 など

#### 《製品分野別展示》

検知・検査・分析、監視・警戒・解析システム、通信機器・暗号技術、侵入防止・入退室管理・生体認証システム、特殊装備、シミュレーター・トレーニング機材、避難・救助・救急医療、EMP(電磁パルス)対策、その他テロ対策全般 など

治安関係者・重要インフラ従事者向け限定。テロ対策に関わるハイスペックな資機材が集結。

SEECATの最新情報はこちらから⇒ <https://www.seecat.biz/>

出展者の詳細情報はこちらから(キーワード検索も可能です)

<https://www.tenjikai-uketsuke.com/search/kikikanri2024/ja/>

## 主催者企画

RISCON でしか体験できない 見て、触れて、聴いて、危機管理の“いま”をつかむ企画を多数実施

### ■能登半島地震関連展示

本年元旦に発生した能登半島地震。広範囲における甚大な被害をもたらしました。

全国的にも今後予測される災害への”備え”の重要性を情報発信するべく、テーマと連動したセミナーや常設の企画展示を実施します。

ブースでは当時の被災状況をパネルや写真・映像で展示いたします。



### ■RISCON 防災カフェ(無料)

長期保存食、レトルト食品、インスタント食品、缶詰、備蓄品飲料などの災害食・保存食の試食及び試飲ができるカフェスペースを設置します。



### ■避難所再現ゾーン

災害トイレ、簡易ベッド、ポータブルバッテリー、浄水器などの防災備蓄品や避難所で使用できる資機材・システム・サービスを集中展示します。

### ■危機管理実演・体験コーナー

危機管理分野で活躍するロボット・ドローンの実演やVR体験等、出展者によるデモンストレーションを実施します。ブース内で実現できないダイナミックな実演をご覧ください。



### ■東京消防庁・防衛省・法務省矯正局による車両・装備品展示

今年も普段は目にすることができない特殊車両が集結。

毎年好評のVR防災体験も実施します。

東京消防庁 : VR防災体験車

防衛省 : 除染車、オートバイ(偵察用)、18式個人用防護装備、火炎防護衣

法務省矯正局 : 特別機動警備隊人員輸送車

## ■ 東京都パビリオン

関係11機関により「首都東京の危機管理」を提案します。

- ・ 東京都総務局総合防災部 ・ 東京都都市整備局 ・ 東京都住宅政策本部
- ・ 東京中小企業サイバーセキュリティ支援ネットワーク（東京都産業労働局・警視庁）
- ・ 東京都港湾局 ・ 東京都水道局 ・ 東京都下水道局 ・ 東京消防庁
- ・ (公財)東京都中小企業振興公社 ・ 警視庁 ・ 自衛隊東京地方協力本部 （順不同）



## <セミナープログラム>

危機管理の専門家が集結する充実のセミナープログラムを実施。全セッション聴講無料。

日本の危機管理から防災・減災、BCP・事業リスク対策、セキュリティ、衛星測位・位置情報活用、ドローン活用など、あらゆるリスク対策を網羅。

### ◆防災・減災

#### 自然災害に対する国土交通省の取組について

国土交通省 水管理・国土保全局 防災課 課長補佐 山崎 敦広

#### 能登半島地震から捉えられる災害食の発展

(一社) 日本災害食学会 副会長 守 茂昭

新潟大学 佐藤 楓

(有)山本商事 代表取締役 山本 潤一

ホリカフーズ(株) 取締役執行役員 目黒 智大

尾西食品(株) 取締役営業企画部長 栗田 雅彦

#### 防災 DX を本気で進めるために何が必要か

(国研) 防災科学技術研究所 総合防災情報センター センター長 白田 裕一郎

#### [自治体・地域の防災カンファレンス]

#### 地方公共団体の災害時初動対応力の向上について

総務省消防庁 国民保護・防災部 防災課 課長 田中 昇治

#### 仙台市の「防災環境都市づくり」について

仙台市 まちづくり政策局 防災環境都市推進室 室長 菅原 洋

#### 台湾花蓮地震にみる早期避難所開設運営の事例と日本の避難所運営の課題について

(株) 防災士研修センター 代表取締役 / (一社) 令和防災研究所 エグゼクティブフェロー 玉田 太郎

#### 災害対応力を高める対策本部のあり方 ～先進自治体の担当者が明かす秘訣～

(株) 新建新聞社 取締役専務 リスク対策.com 編集長 中澤 幸介

兵庫県立大学大学院 減災復興政策研究科 客員研究員 今石 佳太

(一社) 危機管理教育研究所 上席研究員 後藤 武志

## ◆BCP・事業リスク対策

### AI×ビッグデータで実現！全世界のオールリスク情報を即時収集

(株) JX通信社 代表取締役 米重 克洋

### サプライチェーンマネジメントにおけるBCPとオールハザード型BCP

SOMPOリスクマネジメント(株) エグゼクティブコンサルタント 高橋 孝一

主催：東京都中小企業振興公社

### 組織の事業継続におけるライフラインの重要性

(特非) 事業継続推進機構 理事長 丸谷 浩明

### 自然災害時の適切な初動対応に必要な環境設備と取組のポイント

MS&ADインターリスク総研(株) D I企画部 企画第二グループ 上席コンサルタント 小林 啓太

## ◆セキュリティ

### 情報セキュリティ10大脅威 2024 組織編

(独)情報処理推進機構 セキュリティセンター 対処調整部 脆弱性対策グループ 主幹 篠塚 耕一

### 企業における諜報対策 ～産業スパイから会社を守るために～

日本カウンターインテリジェンス協会 代表理事 稲村 悠

ASISインターナショナル日本支部 支部長 畑 永軌

ASISインターナショナル日本支部 事務局長 尾崎 由博

### セキュリティ製品・システムの活用によるDX推進

セキュリティ産業新聞 編集長 野口 勇人

i-PRO(株) ジャパンリージョン事業戦略 ディレクター 横光 澄男

Casley Deep Innovations(株) 代表取締役CEO 砂川 和雅

(株)マクニカ クラビス カンパニー ビジネスソリューション第2統括部カスタマーサクセス室 室長 小川 雅央

### 国際安全保障とゼロトラストから見る今後のセキュリティのあり方

スカイゲートテクノロジズ(株) 代表取締役 栗津 昂規

## ◆衛星測位・位置情報活用

### 準天頂衛星「みちびき」による位置情報データ利活用について

#### －「衛星測位に関する取組方針2024」から見る今後の展開－

(一財) 日本情報経済社会推進協会 常務理事 坂下 哲也

### 位置情報ビッグデータを活用した災害・リスク対策への展開

一般社団法人 LBMA Japan 代表理事 川島 邦之

◆ドローンソリューション

ドローンと映像鮮明化装置を活用した港湾部津波被害調査

(株)manisonias 企画部 開発課 下田 亮

標準化による災害対応ドローンの効率的な社会実装

東京大学 五十嵐 広希  
元・ロサンゼルス消防 Thomas Haus  
名古屋工業大学 佐藤 徳孝  
長岡技術科学大学 木村 哲也（通訳）

災害発生時にドローンを活用するための体制づくり

エアロセンス(株) 代表取締役社長 佐部 浩太郎

ドローンの技術、制度、利活用に関する最新動向

(一社)日本UAS産業振興協議会（JUIDA） 理事長 鈴木 真二

<本件に関する問い合わせ先>

危機管理産業展(RISCON TOKYO)事務局 生田・中尾・井上・廣瀬

電話：03-3503-7641 FAX：03-3503-7620 E-mail：[ofc@kikikanri.biz](mailto:ofc@kikikanri.biz)